

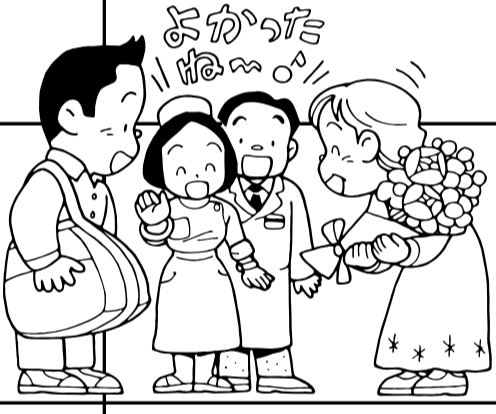



# 副鼻腔炎の手術を受けられる患者さんへ

様

	入院当日／前日	当日		手術後1日目	手術後2日目	手術後3日目	手術後4日目～6日目	退院日	
		手術前	手術後						
		月 日( )	月 日( )						
目標	入院生活が理解できる。	不安なく手術を受けられる。	副作用症状がない。	38℃以上の発熱がなく疼痛コントロールができる。	38℃以上の発熱がなく疼痛コントロールができる。	38℃以上の発熱がなく疼痛コントロールができる。	38℃以上の発熱がなく疼痛コントロールができる。	鼻出血の症状がない。	
処置・検査・観察	検温が入院時にあります。	検温があります。	鼻に当たっている綿球が汚れたら交換します。術後の状態を観察します。眼の痛み、視力の変化、強い頭痛の有無など	9時～耳鼻科診察室で処置があります。鼻のガーゼを抜去されます。検温があります。ご自身で綿球を交換して頂きます。	9時～耳鼻科診察室で処置があります。ご自身で綿球を交換して頂きます。	9時～耳鼻科診察室で処置があります。ご自身で綿球を交換して頂きます。	9時～耳鼻科診察室で処置があります。ご自身で綿球を交換して頂きます。	9時～耳鼻科診察室で処置があります。ご自身で綿球を交換して頂きます。	
点滴・吸入・内服	点滴	 点滴をします。	翌日10時まで点滴があります。手術終了し3時間後に抗生剤の点滴があります。	10時点滴終了となり点滴の針を抜きます。					
	吸入			診察で鼻のガーゼが抜去されてから吸入が始まります。10時( ) 15時( )	10時( ) 15時( )	10時( ) 15時( )	10時( ) 15時( )	10時( ) 15時( )	吸入がありますが、退院の時間により調整します。
	内服	中止薬があればお伝えします。 種類 / ( ) ~ / ( ) 中止薬種類 / ( ) ~ / ( )		抗生物質の内服薬があります。朝( )昼( )夕( )	抗生物質の内服薬があります。朝( )昼( )夕( )	抗生物質の内服薬があります。朝( )昼( )夕( )			
安静度	特に制限はありません。		手術終了し3時間後麻酔が覚め許可ができれば歩行可能となります。	特に制限はありません。					
栄養(食事)	( / : )以降食事禁止	( / : )以降水分も禁止	手術終了し医師の許可があれば飲水・食事ができますが、飲水・食事が可能となる時間は看護師から説明があります。						
清潔	シャワーができます。			シャワーができます。					
排泄	自由です。		手術終了後3時間以降許可があればトイレへ行けます。						
指導・説明	手術説明 手術承諾書 手術準備説明 麻酔科の説明 麻酔同意書 情報用紙の確認をさせていただきます。	弾性ストッキングの着用(血栓予防の靴下のため看護師が着脱します)	唾液や血液など飲み込まず出して下さい。眼の症状が二重に見えたり見えにくくなるようなことがあれば至急お知らせください。	鼻を強くかまないようにしてください。					

なお、患者様の状態に応じて予定が変更になる場合があります。ご不明な点がございましたら、お尋ね下さい。



鼻の奥にガーゼを残しています。退院後初回の外来受診時に除去します。もし、それまでにガーゼが抜けた場合出血がなければそのまま大丈夫です。出血がある場合 平日:8時半～17時 病院に電話し、耳鼻科外来に繋いで指示に従ってください。休日・夜間の場合:救急外来に繋いで指示に従ってください。

北播磨総合医療センター